



開織技術を用いた炭素繊維複合材料

開織技術を用いた新しい繊維強化複合材料の開発

技術分野分類 5402：高分子・繊維材料

技術キーワード (9)：高分子系複合材料

産業分類 E-18：プラスチック製品製造業

| | | |
|-------------------|-------------------------|--|
| 内 容 | 概要 | 炭素繊維やガラス繊維などの強化繊維束を連続して幅広く薄い状態にする技術「強化繊維束の開織技術（特許）」を開発し、薄層プリプレグシートの研究開発やその力学的評価を行った。 |
| | 従来技術・競合技術との比較（優位性） | 開織糸や薄層プリプレグシートを用いた積層板は、市販の厚さの中間基材から作製した積層板と比較して、引張り、圧縮特性等が向上した。 |
| | 本技術の有用性 | 薄層プリプレグシートは比較的コストが安い太織度繊維束から製造することができるため、低成本と高性能の両立が実現できる |
| 関連情報 (図・表・写真等) | | ① 開織糸 ② 開織糸織物 薄層プリプレグシート |
| 適用可能製品 | | 航空機関連や自動車用の構造部材など。 |
| 技術シーズ保有者 | 氏名 所属・役職 | 川邊 和正 所長 |
| 技術シーズ照会先 | 窓口 TEL/FAX e-mail | 企画支援部 0776-55-0664 / 0776-55-0665 kougi@fklab.fukui.fukui.jp |

■知的財産 「マルチフィラメント開織シートの製造方法、および開織シートの製造装置、並びに開織シート」、他

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2012年11月30日